

## 社会保険小倉記念病院の現況

財団法人平成紫川会  
社会保険小倉記念病院

### 目次

#### 1. 病院の事業概要について

##### 【病院経営】

##### (1) 経営姿勢

###### イ. 経営規範

- ・ 理念、行動指針、職業倫理、患者さんの権利

###### ロ. 具体的推進政策

- ・ 着地点イメージ、平成 20 年主要課題、平成 20 年共通スローガン

##### (2) 業績内容

- ・ 経営指標、今年度実績推移（4 月～11 月）

##### (3) 業務運営

- ・ 組織図、委員会構成図、運営会議・幹部会・診療管理会議の規定、申立決裁規定、会計監査法人による年 4 回の監査実施

##### 【事業構成】

##### (4) 従事者

- ・ 職員数

##### (5) 施設

###### イ. 建物

- ・ 病院概況、病床数、各階配置図

###### ロ. 認定施設

- ・ 基本診療料施設基準一覧表、各種申請・届出一覧表、特掲診療料施設基準一覧表、学会認定等、指定施設

##### 【生い立ち】

##### (6) 沿革

- ・ 沿革

## 2. 病院としての基本方針（医療計画の4疾病5事業との関係を含めた医療方針、医師、看護師等の確保対策）

### （1）医療計画の4疾病5事業との関係を含めた医療方針

#### 4 疾病

がん  
脳卒中  
急性心筋梗塞  
糖尿病

#### 5 事業

救急医療  
災害時における医療  
へき地の医療  
（周産期の医療体制、小児医療体制）

### （2）医師の確保対策

- ・ 後期臨床研修医・初期臨床研修医 一覧
- ・ 関連大学との連携強化
- ・ 民間業者主催の出展ブースへの積極的参加
- ・ 文献検索システムの充実
- ・ 図書室機能の強化
- ・ 女性専用医局の整備
- ・ 医局専属秘書の配置等労働環境の充実

### （3）看護師の確保対策

- ・ 7：1 看護体制の実施（平成17年4月より）
- ・ 看護師採用ブース出展
- ・ 学校訪問
- ・ ホームページの活用
- ・ 教育制度の充実
- ・ 認定看護師一覧
- ・ 看護師宿舎

## 3. 地域において果たしている役割

### （1）地域住民に対して

- ・ 市民公開講座（平成18年度、平成19年度）
- ・ 検診車によるへき地健康診断事業（平成18年度、平成19年度）
- ・ 患者ケアサポートボランティア育成事業（平成18年度、平成19年度）
- ・ 雇用の確保（職員数959名、パート50名、派遣118名）

### （2）企業に対して

- ・ 取引業者 545社（施設関係・医療器械関係・薬剤関係・その他）

### （3）近隣病院に対して

- ・ 地域完結型医療の展開
- ・ 他院への転院件数
- ・ 転院先地域内訳
- ・ 入院科別内訳
- ・ 転院先内訳【種別】
- ・ 開業医の登録数 約6,200件

- ・ 医療連携会（年 1 回）
- ・ 地域医療支援病院運営委員会（年 4 回）

（4）患者に対して

- ・ 急性期疾患の積極的受け入れ
- ・ 患者さんの意見箱設置
- ・ 広域よりの患者の受け入れ

（5）動員数

- ・ 推計動員数 月 113,638 名、1 日 3,736 名

#### 4. その他

- ・ 教育研修費年 1 億円計上
- ・ 宿泊研修実施一覧
- ・ 院長と語る会一覧
- ・ 招聘講師一覧
- ・ 医師学会発表件数 平成 18 年度 海外 16 件、国内 139 件  
平成 19 年度 4 月～12 月 海外 16 件、国内 106 件
- ・ 広報活動（はんず、小倉記念病院だより、ホームページ）
- ・ 労働組合
- ・ 親交会 基本給の 0.5%
- ・ 企業年金 退職金の 3%

## 1. 病院の事業概要について

### (1) 経営姿勢

#### イ. 経営規範

3つの幸せ（患者さん・地域住民・職員）を追求し、  
社会に貢献できる病院を目指すのが当院の理念です。

## 理 念

患者さんの幸せ並びに  
地域医療の進歩発展に尽力し  
地域住民の幸せに貢献すると同時に  
全職員の幸福を追求します。

## 行動指針

情報を公開しみなさんに選ばれる病院をつくります  
地域に根ざした病診病病連携と高度先進医療に取り組みます  
救急医療と医療安全に職員一体となって尽くします  
患者さんに心のこもった挨拶と笑顔で応えます  
院内の整理整頓と美化に努めます  
高い人格・倫理性を備えた職員を育てます

## 職業倫理

小倉記念病院職員は、医療に関わる職業人としての職責の重大性を認識し、病院理念・基本方針に基づき、地域社会に貢献するよう次のとおり職業倫理を定めます。

- 1) 医療を受ける患者さんの人格を尊重し、患者さんの心情に心温かく接するとともに、医療内容やその他必要な事項についてよく説明を行い、安心と信頼を得るよう努めます。
- 2) 医療を受ける患者さんのプライバシーを尊重し、患者さんに関する記録、診療内容および個人情報等、職務上の守秘義務を遵守します。
- 3) 医療について生涯学習の精神を保ち、知識と技術の錬磨に努め、医療の進歩・発展に尽くします。
- 4) 職業の尊厳と責任を自覚し、教養を深め、医療に携わる者として品位を保持しつつ、人格を高めるように心掛けます。
- 5) 職員相互に協働して尊敬し合い、病院の方針を尊重し医療に尽くします。
- 6) 医療の公共的使命とその責任を重んじ、医療を通じて社会の発展に尽くすとともに、法規範を遵守します。

## 患者さんの権利

患者さんは、当院の「患者さん本位の高度医療の推進」という理念のもとに人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利を持っています。

当院では医療行為自体が患者さんと医療従事者の信頼関係の上に成り立つものであることを深く認識し、患者さんの権利を十分守り良質な医療を提供することを全職員一同、ここに宣言します。

- 1) 平等で良質の医療を受ける権利  
患者さんは、常に一人ひとりの人間として尊厳され、良質の医療を平等に受けることができます。
- 2) インフォームドコンセントと自己決定の権利  
患者さんは、ご自身の病状や治療・検査について、理解しやすい言葉や方法で納得できるまで十分な説明を受けることができます。また、十分な説明を受けた上で、ご自身の治療などに関して適切な医療を選択することができます。同意できない場合は、拒否することができます。また、医療行為の選択にあたっては、他の医療機関の意見（セカンドオピニオン）を聞くことや医療機関を自由に選択することができます。
- 3) 情報を得る権利と秘密保持の権利  
患者さんは、ご自身の診療記録の開示を求めることができます。また、診療についての個人情報は厳格に守られ、承諾なしには第三者に開示されません。

ロ. 具体的推進政策

着地点イメージ

【中長期標語】

「日本一すばらしい病院づくり」

【中長期経営方針】

- ① 高度先進医療を推進し、世界へ向けて情報を発信する。  
「選ばれる病院」
- ② 長期的に経営基盤を安定させる。  
「急性期病院」
- ③ 職員が安心して働くことが出来る環境をつくる。  
「組織・風土が整った病院」
- ④ 救急医療および高度先進医療を推進し、地域医療に貢献する。  
「地域医療支援病院」「救急告示病院」

## 平成 20 年主要課題

- (1) 新病院着工
- (2) 収入・収益の確保
- (3) 診療報酬改定への的確対応
- (4) 職員の融和　－チームワークの活発化－
- (5) 病診・病病連携のより一層の強化
- (6) DPC 導入準備
- (7) 患者さんへ笑顔の対応と丁寧な説明
- (8) 医療技術の向上
- (9) オーダリングシステムの稼動準備
- (10) 広報活動の新展開

## 平成 20 年共通スローガン

### 「業務改善」

～現状に一工夫加えて、総てをステップアップしよう～

(参考)　引き続き実行

平成 17 年　「挨拶」

平成 18 年　「整理・整頓」

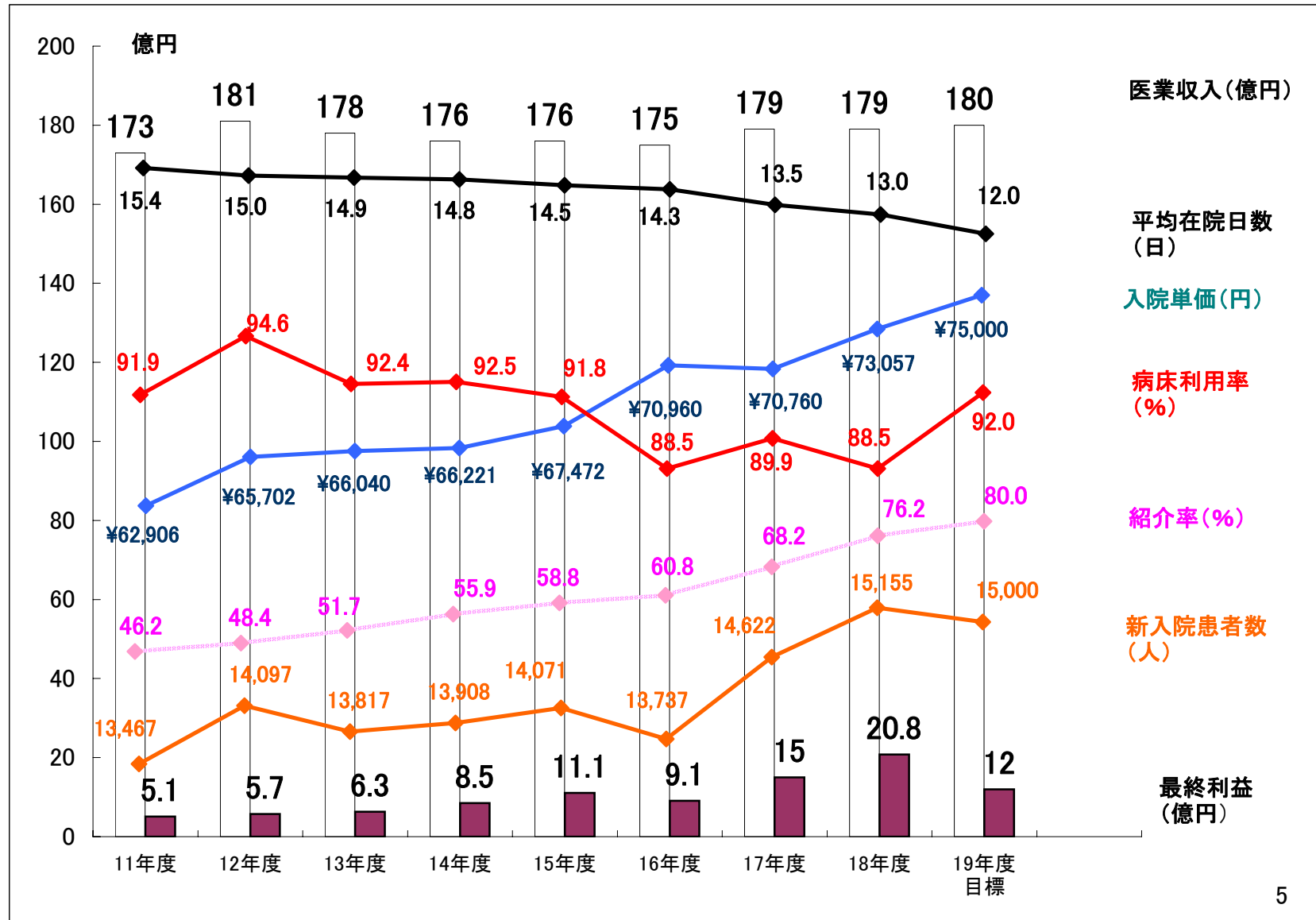
平成 19 年　「ムダをなくす」

～ 光熱水費のみではなく、仕事のムダをなくす運動　～

(2)業績内容

【病院経営】

経営指標

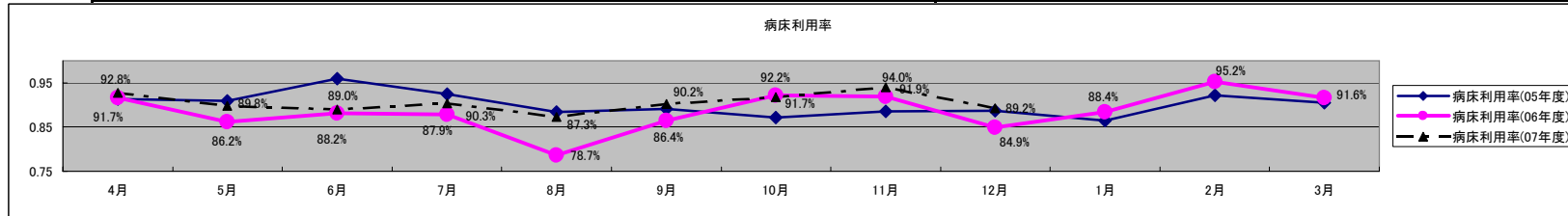




今年度実績推移(4月~11月)

単位:千円

科目	2007年									2006年									増減 (11月)
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	
<b>医業収益</b>	1,554,556	1,510,154	1,628,795	1,622,410	1,551,015	1,500,031	1,682,520	1,645,590	<b>12,695,071</b>	1,523,016	1,512,949	1,579,385	1,474,198	1,401,403	1,446,669	1,590,177	1,577,954	<b>12,105,751</b>	<b>589,320</b>
入院収益	1,344,943	1,275,995	1,378,833	1,362,062	1,305,066	1,268,909	1,411,785	1,388,475	10,736,068	1,319,175	1,286,306	1,320,000	1,225,614	1,159,135	1,210,380	1,355,753	1,348,810	10,225,173	510,895
※入院患者数(人)	(17,961)	(17,963)	(17,216)	(18,048)	(17,464)	(17,457)	(18,337)	(18,166)	(142,612)	(17,739)	(17,229)	(17,063)	17,566	15,729	16,723	18,433	17,790	(138,272)	(4,340)
※1人1日単価(円)	(74,881)	(71,035)	(80,090)	(75,469)	(74,729)	(72,659)	(76,991)	(76,433)	(75,282)	(74,366)	(74,659)	(77,360)	(69,772)	(73,694)	(72,378)	(73,550)	(75,818)	(73,950)	(1,332)
※平均在院日数	(13.3)	(12.7)	(11.9)	(12.5)	(12.5)	(13.3)	(12.6)	(12.9)	(12.7)	(13.4)	(13.4)	(12.4)	(13.5)	(13.6)	(13.3)	(12.9)	(12.4)	(13.1)	(-0.4)
外来収益	193,863	206,094	204,912	210,776	195,907	187,029	223,474	209,788	1,631,843	187,538	194,296	209,001	198,532	190,381	188,297	190,398	184,066	1,542,509	89,334
※外来患者数(人)	(16,618)	(17,084)	(17,049)	(17,596)	(16,924)	(15,674)	(18,519)	(17,112)	136,576	(16,332)	(16,443)	(17,694)	16,906	17,004	16,127	17,209	16,552	134,267	(2,309)
※1人1日単価(円)	(11,666)	(12,064)	(12,019)	(11,979)	(11,576)	(11,932)	(12,067)	(12,260)	(11,948)	(11,483)	(11,816)	(11,812)	11,743	11,196	11,676	11,064	11,120	(11,488)	(460)
※紹介率	(82.2)	(79.6)	(74.1)	(84.1)	(80.0)	(82.6)	(77.7)	(84.9)	(70.0)	(77.1)	(80.4)	(75.8)	(75.8)	(78.8)	(74.5)	(75.9)	(78.8)	(75.9)	
健診収益	15,750	28,064	45,050	49,571	50,042	44,093	47,261	47,327	327,159	16,303	32,347	50,383	50,051	51,888	47,991	44,026	45,078	338,069	-10,910
増減点他	-7,694	-8,560	-9,978	-25,290	-8,827	-9,583	-7,933	-8,911	-86,776	-6,470	-8,274	-9,573	-6,191	-6,813	-7,267	-7,857	-7,433	-59,878	-26,898
決算収入	1,546,861	1,501,595	1,618,817	1,597,120	1,542,188	1,490,448	1,674,587	1,636,678	12,608,294	1,516,546	1,504,675	1,569,812	1,468,007	1,394,590	1,439,402	1,582,320	1,570,521	12,045,873	562,422
<b>医業費用</b>	1,390,535	1,388,646	1,472,109	1,512,464	1,417,069	1,434,714	1,477,911	1,469,572	<b>11,563,020</b>	1,380,488	1,375,405	1,411,392	1,425,137	1,388,350	1,282,037	1,429,782	1,426,257	<b>11,118,849</b>	<b>444,170</b>
人件費	638,913	645,039	652,987	736,706	639,629	643,051	660,323	665,443	5,282,091	639,269	636,497	627,597	706,617	672,468	515,468	654,432	655,880	5,108,229	173,862
材料費	549,322	528,902	593,879	567,145	570,888	515,978	605,029	595,641	4,526,784	543,654	527,502	562,110	492,770	490,473	489,773	557,695	560,079	4,224,056	302,728
医薬品費	192,776	194,181	174,311	197,598	194,312	179,117	208,212	210,026	1,550,534	166,951	168,057	174,643	162,107	148,859	157,963	176,841	172,806	1,328,229	222,304
診療材料費	340,627	317,466	404,396	355,648	363,101	323,532	383,634	372,659	2,861,063	357,938	344,651	373,608	316,542	328,436	319,636	367,411	374,483	2,782,705	78,358
経費	49,858	51,544	51,298	48,012	54,227	81,532	47,275	51,683	435,429	48,161	50,351	60,727	59,676	62,999	99,658	53,733	53,979	489,283	-53,854
委託費	66,316	71,907	76,336	74,396	73,044	71,832	78,324	73,772	585,928	60,705	68,895	71,007	74,211	70,262	68,195	77,090	77,246	567,611	18,317
研究研修費	11,743	7,809	5,892	6,015	6,152	10,603	11,757	7,605	67,576	12,141	5,542	4,884	5,827	3,921	5,294	5,713	6,179	49,499	18,077
設備関係費	15,933	24,995	33,267	21,739	14,680	53,237	16,748	16,974	197,572	17548.706	27608.344	26057.148	27,027	29,217	44,639	22,110	13,885	208,092	-10,519
減価償却費	58,450	58,450	58,450	58,450	58,450	58,450	58,455	58,455	467,640	59,010	59,010	59,010	59,010	59,010	59,010	59,010	59,010	472,080	-4,440
<b>○医業利益</b>	156,327	112,948	146,708	84,656	125,119	55,734	196,676	167,106	<b>1,045,275</b>	136,058	129,270	158,419	42,871	6,240	157,364	152,538	144,264	<b>927,023</b>	<b>118,251</b>
医業外収益	6,596	10,137	14,781	8,490	11,870	11,395	8,659	9,314	81,243	20,456	7,336	8,962	7,555	8,718	9,122	11,639	9,185	82,973	-1,731
医業外費用	8,963	4,713	41,201	9,900	4,310	3,236	3,809	3,871	80,003	12,928	5,148	40,579	8,084	4,350	3,232	3,781	6,548	84,651	-4,648
<b>○經常利益</b>	153,960	118,372	120,289	83,246	132,679	63,893	201,526	172,549	<b>1,046,514</b>	143,586	131,457	126,802	42,341	10,608	163,254	160,396	146,900	<b>925,346</b>	<b>121,168</b>
臨時収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時費用	0	1,290	0	0	0	0	0	0	1,290	0	2,177	0	0	0	0	20	0	2,197	-908
<b>◎当期利益</b>	153,960	117,082	120,289	83,246	132,679	63,893	201,526	172,549	<b>1,045,224</b>	143,586	129,280	126,802	42,341	10,608	163,254	160,376	146,900	<b>923,149</b>	<b>122,075</b>
人件費(派遣含)	686,427	696,148	705,494	789,072	692,547	695,714	712,138	716,297	<b>5,693,837</b>	683,942	684,813	677,730	757,819	723,232	566,460	703,921	706,002	<b>5,503,918</b>	189,919
	44.2%	46.1%	43.3%	48.6%	44.7%	46.4%	42.3%	43.5%	44.9%	44.9%	45.3%	42.9%	51.4%	51.6%	39.2%	44.3%	44.7%	45.5%	-0.6%

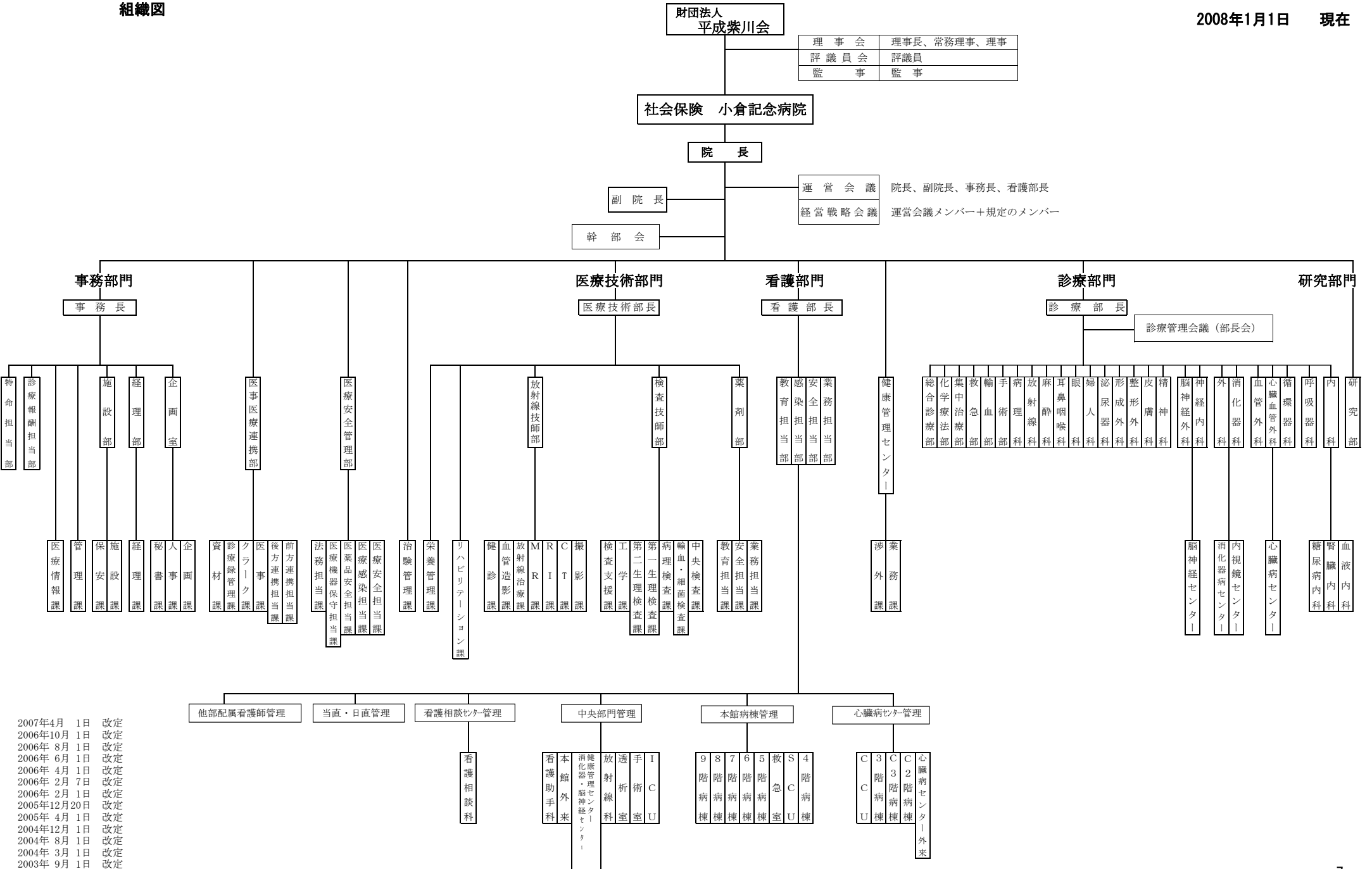


(3)業務運営

【病院経営】

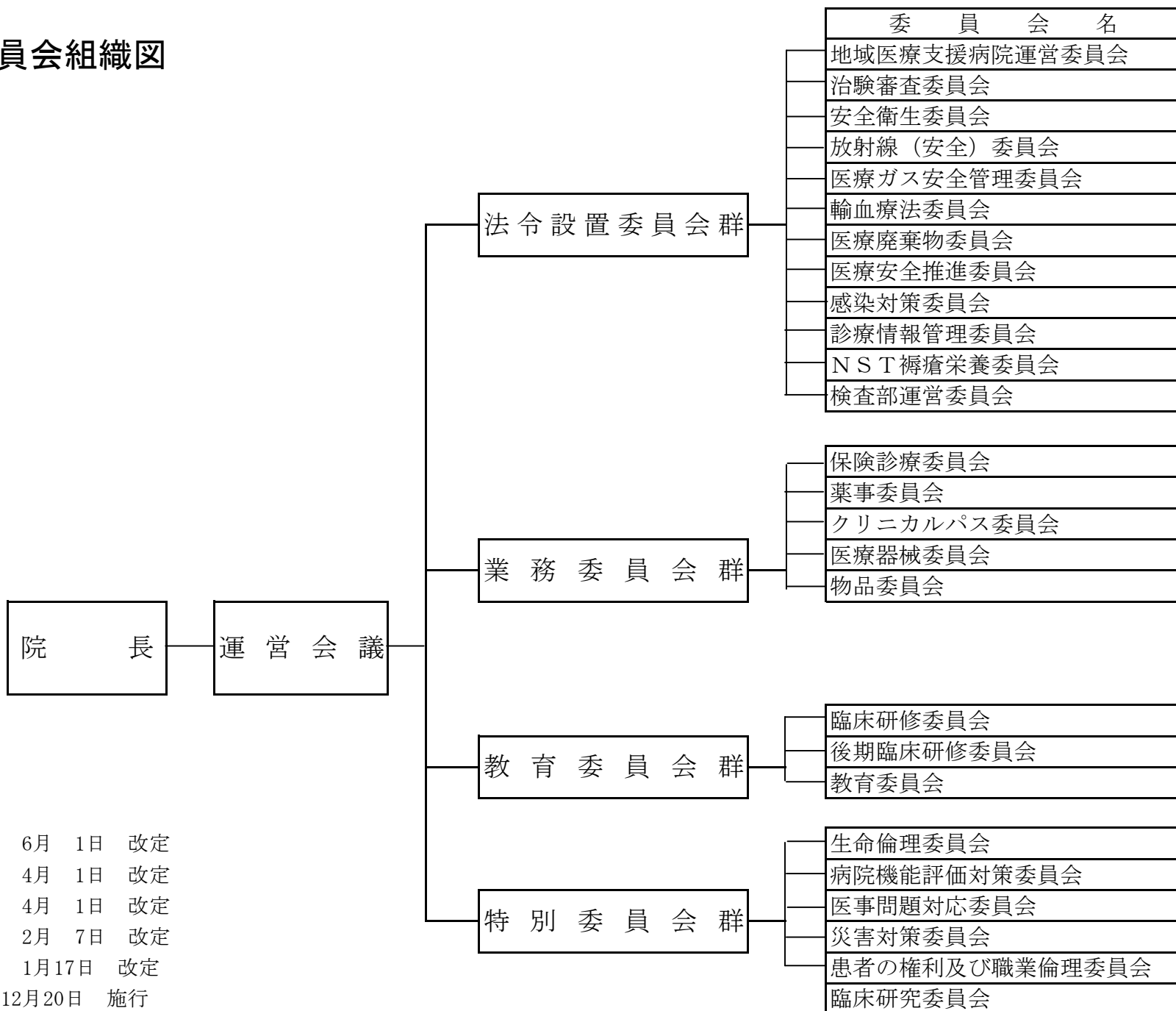
組織図

2008年1月1日 現在



- 2007年4月 1日 改定
- 2006年10月 1日 改定
- 2006年 8月 1日 改定
- 2006年 6月 1日 改定
- 2006年 4月 1日 改定
- 2006年 2月 7日 改定
- 2006年 2月 1日 改定
- 2005年12月20日 改定
- 2005年 4月 1日 改定
- 2004年12月 1日 改定
- 2004年 8月 1日 改定
- 2004年 3月 1日 改定
- 2003年 9月 1日 改定

# 委員会組織図



平成19年 6月 1日 改定  
 平成19年 4月 1日 改定  
 平成18年 4月 1日 改定  
 平成18年 2月 7日 改定  
 平成18年 1月17日 改定  
 平成17年12月20日 施行

**運営会議・幹部会・診療管理会議の規定**

平成 18 年 5 月 1 日 改定  
社会保険 小倉記念病院

## I. 運営会議規定

### (設置)

全般的な経営方針及び主要な執行業務についての協議機関として、運営会議（以下、会議という）を置く。

### (目的)

病院運営に関する重要事項の審議並びに決定することを目的とする。

### (構成及び任期)

副院長・看護部長・事務長をもって構成する。尚、院長は、他の職務者を構成員として任命することができる。任期は特に定めない。

### (開催の時期)

原則として、毎週1回定める日時に開催する。ただし、必要ある時は、臨時に開催することができる。

### (招集者、議長及び関係者の出席)

- 1) 院長が召集し、その議長となる。
- 2) 議長は構成員以外の者を本会議に出席することを要請し、説明または意見を求めることができる。

### (提案者)

運営会議付議事項の提案者は、会議構成員、部長及び委員会委員長とする。  
付議事項の資料は、提案個所で作成し、会議の1日前までに事務局に提出する。

### (付議事項)

#### (1) 経営に関する基本事項

- 1) 経営理念、経営方針、経営指針に関する事項
- 2) 経営計画に関する事項
- 3) 長期・中期及び年度の経営計画
- 4) 予算及び決算に関する基本方針
- 5) 組織制度に関する基本方針及び基本計画
- 6) 要員計画及び人件費計画及び人事に関する基本方針及び基本計画
- 7) 資産の調達、運用及び投資に関する基本方針及び基本計画
- 8) 医療連携及び市場開拓に関する基本方針及び基本計画

- 9) 医療技術に関する基本方針及び基本計画
- 10) 内部監査方針及び基本計画
- 11) その他、経営全般に関する基本方針及び基本計画

## (2) 業務執行に関する一般事項

- 1) 年度事業計画
- 2) 予算の編成及び修正
- 3) 年度目標の作成基準及び部長目標
- 4) 決算
- 5) 重要な設備投資
- 6) 重要な組織・制度の制定及び改廃
- 7) 重要な人事
- 8) 職員との重要な協約、協定の締結及び改廃
- 9) 全病院として実施する重要な行事
- 10) 重要な法案または行政に対する対策
- 11) 重要な院外広報
- 12) 重要な公共又は業界活動
- 13) 訴訟及び重要な契約、協定
- 14) 重要な投融资及び債務保証
- 15) 重要な資産の処分
- 16) 医療問題への対応策等
- 17) 医療安全・感染の重要課題と対策
- 18) 各委員会の重要課題と対策
- 19) 院内外の情報の収集・分析及び対策
- 20) 診療報酬の改定内容及び対策
- 21) 運営会議決定後の著しい変更
- 22) その他業務執行に関する重要な事項

## (3) 報告・連絡事項

- 1) 運営会議での決定事項のうち、特に報告を要するとされた事項の実施経過及び結果報告事項
- 2) 運営会議で調査・研究を命じた事項の調査・研究結果報告事項
- 3) 各部門及び各委員会の重要な業務の執行状況の報告・連絡事項
- 4) 重要な院内外の情報及び資料の報告・連絡事項
- 5) その他、重要な報告・連絡事項

**(事務局)**

- 1) 事務局は、付議資料を準備する。
- 2) 議事録を作成し、運営会議出席者に配布し、保管すると共に議事の結果を関係者に通知する。
- 3) 事務局は企画室に置く。

**(規定の改訂及び廃止)**

本規定の改廃は、事務長が提案し、運営会議に付議し、院長が決定する。

**(施行日)**

平成 18 年 5 月 1 日から施行する。

## Ⅱ.幹部会規定

### (設置)

院内の意思疎通を図り、情報を共有するために幹部会を設置する。

### (目的)

病院運営に関する重要事項の報告・連絡並びに意見交換及び合意形成を行うことを目的とする。

### (構成)

課長職以上を構成員とする。

### (開催時期)

原則として、毎月1回開催する。ただし、必要な時には、臨時に開催することができる。

### (招集者及び議長)

院長が招集し、その議長とする。

### (議題)

#### 1. 報告

- 1) 運営会議、経営戦略会議の議題内容
- 2) 委員会の活動状況
- 3) 人事に関する事項
- 4) 海外出張
- 5) その他重要事項

#### 2. 連絡

- 1) 周知徹底事項
- 2) 共有すべき院内外の情報

#### 3. 意見交換と合意形成

- 1) 病院として決定する事項についての事前参考意見交換と合意形成
- 2) 病院運営・業務進行に関する意見交換と合意形成並びに対処法の確認



**(事務局)**

- 1) 会議資料を準備・配布する
- 2) 議事録を作成、保管する
- 3) 事務局は、管理課に置く

**(規定の改訂及び廃止)**

本規定の改廃は、事務長が提案し、運営会議に付議し院長が決定する。

**(施行日)**

平成 18 年 5 月 1 日

### Ⅲ. 診療管理会議(部長会)規定

#### (設置)

診療部門内の業務を円滑に運営する為に、診療部門に設置する。

#### (目的)

診療部門内の業務運営に関する事項について協議する。

具体例として

- ① 病院経営に係る重要事項については、提案として取りまとめ、運営会議に付議する。
- ② 診療部門内で解決できる事項については、審議決定し実行する。
- ③ 共有すべき院内外の情報については、確認徹底する。

#### (構成)

院長、副院長、事務長、診療部長、診療部門内の主任部長及び部長を持って構成する。

#### (開催時期)

原則として、月1回開催する。ただし、必要ある時は、臨時に開催することができる。

#### (招集者及び議長)

院長が召集し、その議長となるが、診療部長が進行役の任を努める。

#### (議題)

##### 1. 審議

- 1) 診療部門に係る病院経営に関する事項
- 2) 診療部門内の業務運営に関する事項

##### 2. 報告

- 1) 診療部門に係る院内外の事項

##### 3. 連絡と確認

- 1) 確認徹底事項
- 2) 共有すべき院内外の情報

#### 4. 意見交換と合意形成

1) 診療に係る業務運営・遂行に関する意見交換と合意形成

(事務局)

企画課に置く

(規定の改訂及び廃止)

本規定の改廃は、事務長が提案し、運営会議に付議し院長が決定する。

(施行日)

平成 18 年 5 月 1 日

## 申立決裁規定

社会保険小倉記念病院

この規定の運用に際して、手続きの過程で財団法人平成紫川会と社会保険小倉記念病院(以下病院という)の諸規定に従い、また厚生労働省保険局による健康保険病院運営規程、同会計規程およびその他関係する法令に沿わなければならない。

(目的)

第1条 この規定は、病院の申立書の決裁手続きを定めたものである。

(申立者)

第2条 申立者は、当該案件の所管部門の部長、独立課長以上の職員とする。

(申立書の書式)

第3条 申立書のサイズは A4 版とし、書式は別に定める「申立書の書式見本」に従う。

(申立手順)

第4条 申立者は、前項に従い、申立書1通を作成(必要に応じて関係書類を添付)し、以下の手続きを経たうえで、所定の提出先に提出する。

1 見積書の添付

設備、物品の購入、補修、処分、印刷物の発注等については、事前に担当部門を通じて見積書を取り、申立書に添付する。

2 経理部長の副申

金銭の収支および経理処理を伴うものについては、経理部長の副申を必要とする。申立者は、必要に応じて事前に経理部に説明し、了解を得ておくことを要する。

3 申立書の提出先

金銭の収支を伴うものは経理部に提出し、前項の副申を付けたうえで事務長にまわされる。金銭の収支を伴わないものは事務長に提出する。

(申立書の受付および決裁)

第5条 事務長は、提出(回付)された申立書につき、その内容および添付書類を点検・整備のうえ、受付簿に記帳するとともに受付番号を付して正本とし、決裁基準の区分に従って決裁を得る。

(申立書の保管)

第6条 決裁を経た申立書の正本は、事務長で保管する。

(申立書決裁基準)

第7条 申立書の決裁基準は、別表の「申立決裁基準」による。

(申立の必要範囲)

第8条 金銭の収支を伴うものは、固定資産の売却・廃棄を除いて、20万円未満のものについては、申立を要しない。

2 金銭の収支を伴わないもののうち、以下のものは申立を要する。

- ① 財務関係(所有株式の名義変更、抵当権・質権の設定、債務保証など)
- ② 法務関係(訴訟、病院内諸規定の制定および改定、職員の社外業務就任など)
- ③ 病院長が指示する特に重要な案件

付則

この規定は平成14年3月5日から施行する。

## (4) 従事者

【事業構成】

平成20年1月1日 現在

職 員 数

単位:人

医 師	134	医師	100		
		臨床研修医	22		
		修練医	12		
看 護 師	529	看護師	528		
		准看護師	1		
保 健 師	1	保健師	1		
看 護 助 手	37	看護助手	37		
医 療 技 術	128	薬剤師	17	作業療法士	1
		放射線技師	30	言語聴覚士	1
		検査技師	47	管理栄養士	6
		臨床工学士	9	栄養士	3
		マッサージ師	1	視能訓練士	3
		理学療法士	10		
医 療 技 術 助 手	3	薬剤助手	2		
		放射線助手	1		
事 務	98	事務員	98		
一 般 技 術	27	一般技術員	6		
		電話交換手	4		
		調理師	17		
労 務 ・ そ の 他	2	調理助手	1		
		保安課	0		
		資材倉庫係	1		
職 員 合 計		959			
パ ー ト		50			
派 遣		118			
総 計		1127			

## (5) 施設

【事業構成】

### イ 建物

## 病院概況

名 称	社会保険 小倉記念病院	
所 在 地	北九州市小倉北区貴船町1番1号	TEL (093) 921-2231 (代表) FAX (093) 921-8497
病 院 長	延 吉 正 清	
開設年月日	平成16年4月1日	
開 設 者	財団法人 平成紫川会	
理 事 長	延吉 正清	

### 施設概要

\* 敷地面積 16,538㎡ (国有地 16,191㎡、院有地 347㎡)

\* 延床面積 28,781㎡

・本館	地下1階、地上9階	延床面積	16,732㎡
・心臓病センター	地下1階、地上4階	延床面積	4,619㎡
・健康管理センター	地上3階	延床面積	2,297㎡
・その他		延床面積	5,133㎡

### 診療科目 (19科)

内科、呼吸器科、循環器科、消化器科、神経内科、精神科、皮膚科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科

### 病床数 658床

7対1入院基本料 (一般病棟入院基本料) : 609床

特定集中治療室管理料 : 33床 (CCU、ICU病棟)

ハイケアユニット入院医療管理料 : 16床 (SCU)

## 各階配置図

### 本館

9F	差額病床室	42床、	一般病床室	2床
8F	一般病床室(東)	40床	一般病床室(西)	34床
7F	一般病床室(東)	46床	一般病床室(西)	36床
6F	一般病床室(東)	46床	一般病床室(西)	36床
5F	一般病床室(東)	46床	一般病床室(西)	33床
4F	SCU(東)	16床	一般病床室(西)	50床
3F	一般病床室(東)	43床	一般病床室(西)	40床
2F	集中治療部(13床)、消化器病センター(消化器科・外科) 脳神経センター(精神科・脳神経外科・神経内科・麻酔科)、形成外科、手術部、工学室 検査部(一般・緊急・科学・機能・血液・血清・免疫・病理・細菌)、輸血部、電話交換室			
1F	診療案内、医事課、放射線撮影室(一般・CT・MR・コバルト・RI)、乳腺検査室、 医療連携部・医療連携課、血液透析棟、売店、食堂 各科外来：内科(血液・腎臓・糖尿病)、呼吸器内科、皮膚科、外科、整形外科、泌尿器科 婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科			
BF	救急部、薬剤部、施設部・施設課・保安課、栄養管理課、外来診療録室、リネン庫、 標本室、霊安室、理髪店			

### 心臓病センター

4F	院長室、CCU(20床)、心臓リハビリ室
3F	循環器科専用病床(57床)
2F	循環器科・心臓血管外科用病床(58床)
1F	循環器科、心臓血管外科、心臓カテーテル室、循環機能検査室(心電図・心音図)、外来カテーテル室
BF	心臓カテーテル室、冠動脈CT室、リハビリテーション部、資材課倉庫

### 健康管理センター

3F	事務長室、看護部長室、事務室(庶務部・管理課・医療情報課、総務部・経理課、企画室・企画課・人事課・秘書課)、診療録管理課、医療安全管理部、看護相談科
2F	内視鏡室、超音波室、放射線撮影室
1F	事務室、健診部

### 旧看護学校

3F	医局、当直室
2F	講堂、会議室、当直室
1F	第2MR室、資材課、図書室、会議室



基本診療料施設基準一覧表

平成20年1月1日 現在

項 目	許 可 年 月 日	承 認 番 号	備 考
一般病棟入院基本料（7対1入院基本料）	平成19年1月15日	（一般入院）第 968号	H18.4.1許可（14棟607床） H19.1.15変更（14病棟609床）
夜間勤務等看護加算 1	平成16年10月1日	（夜勤看）第 416号	C3F、3F東
夜間勤務等看護加算 2	平成16年10月1日	（夜勤看）第 416号	C2F、3F西、5F西、6F東、6F西、7F西、8F西
夜間勤務等看護加算 3	平成16年10月1日	（夜勤看）第 416号	4F西、5F東、7F東、8F東
夜間勤務等看護加算 4	平成16年10月1日	（夜勤看）第 416号	9F
入院時医学管理加算	平成16年4月1日	（入院加算）第 18号	
臨床研修病院入院診療加算	平成17年4月1日	（臨床研修）第 30号	
救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算	平成18年4月1日	（救・乳）第 28号	
診療録管理体制加算	平成16年4月1日	（診療録）第 100号	
重症者等療養環境特別加算	平成16年4月1日	（重）第 243号	個室1床、2人部屋38床
栄養管理実施加算	平成18年4月1日	（栄養管理）第 137号	
医療安全対策加算	平成18年4月1日	（医療安全）第 10号	
褥瘡患者管理加算	平成16年4月1日	（褥）第 332号	
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成19年3月1日	（褥瘡ケア）第14号	
特定集中治療室管理料	平成18年4月1日	（集）第 70号	ICU 13床、CCU 20床 H18.4改定により再提出
ハイケアユニット入院医療管理料	平成19年1月15日	（ハイケア）第 2号	H18.4.1許可（4F東HCU 18床） H19.1.15変更（SCU16床）

各種申請・届出一覧表

項 目	許 可 年 月 日	承 認 番 号	備 考
入院時食事療養（I）	平成16年4月1日	（食）第1211号	
非紹介患者の初診に係る特別の料金等の設定報告書	平成16年4月1日		届出書の提出のみで受理書なし 2000円
病床数が200床以上の病院について受けた初診・再診の実施（変更）報告書	平成16年4月1日		届出書の提出のみで受理書なし 350円
特別の療養環境の提供の実施（変更）報告書	平成19年1月15日		届出書の提出のみで受理書なし 特別室 15,750円 1床 特 A 10,500円 13床 特 C 6,300円 8床 2人室A 3,150円 28床 2人室B 2,100円 20床
酸素及び窒素の価格	平成18年4月1日	（酸単）第95188号	年1回報告

## 特掲診療料施設基準一覧表

平成19年8月1日 現在

項 目	許 可 年 月 日	承 認 番 号	備 考
開放型病院共同指導料	平成18年5月1日	(開) 第 77号	
薬剤管理指導料	平成16年4月1日	(薬) 第 366号	
血液細胞核酸増幅同定検査	平成16年4月1日	(血) 第 31号	
検体検査管理加算 (Ⅰ)	平成16年4月1日	(検Ⅰ) 第 179号	
検体検査管理加算 (Ⅱ)	平成16年4月1日	(検Ⅱ) 第 44号	
心臓カテーテル法による諸検査の 血管内視鏡検査加算	平成16年4月1日	(血内) 第 18号	
コンタクトレンズ検査料 1	平成18年4月1日	(コン1) 第 206号	
画像診断管理加算 1	平成16年4月1日	(画1) 第 38号	
単純CT撮影及び単純MRI	平成18年4月1日	(単) 第 29号	
特殊CT撮影及び特殊MRI撮影	平成19年8月1日	(特) 第115号	
無菌製剤処理	平成16年4月1日	(菌) 第 48号	
外来化学療法加算	平成16年4月1日	(外化) 第 45号	
心大血管疾患リハビリテーション料 (Ⅰ)	平成18年4月1日	(心Ⅰ) 第 3号	
脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅱ)	平成19年5月1日	(脳Ⅱ) 第 61号	H19.4言語療法士採用のため変更届提出
運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	平成18年4月1日	(運Ⅰ) 第 95号	
呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	平成18年4月1日	(呼Ⅰ) 第 33号	
経皮的冠動脈形成術 (高速回転式経皮経管アレクトミカテーテルによるもの)	平成16年4月1日	(経高) 第 11号	
経皮的中隔心筋焼灼術	平成16年4月1日	(経中) 第 1号	
ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術	平成16年4月1日	(ペ) 第 167号	
両心室ペースメーカー移植術、 両心室ペースメーカー交換術	平成16年4月1日	(両ペ) 第 1号	
埋込型除細動器移植術 及び埋込型除細動器交換術	平成16年4月1日	(除) 第 12号	
大動脈バルーンポンピング法 (IABP法)	平成16年4月1日	(大) 第 71号	
補助人工心臓	平成16年4月1日	(補心) 第 11号	
体外衝撃波胆石破碎術	平成16年4月1日	(胆) 第 17号	
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	平成16年4月1日	(腎) 第 38号	
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数 表第2章第9部の通則4を含む。) に掲げる手術	平成18年4月1日	(通手) 第 52号	
麻酔管理	平成16年4月1日	(麻管) 第 193号	

平成20年1月1日現在

**学会認定等**

日本内科学会認定医教育病院
日本血液学会認定血液研修施設
日本循環器学会循環器専門医研修施設
日本消化器病学会認定医施設
日本消化器内視鏡学会認定専門医指導施設
日本大腸肛門病学会専門医修練施設
日本神経学会専門医教育関連施設
日本外科学会専門医制度修練施設
呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設(関連施設)
日本胸部外科学会認定医指定施設
心臓血管外科専門医認定機構認定基幹施設
日本整形外科学会認定医研修施設
日本脳神経外科学会専門医訓練施設
日本形成外科学会認定医認定施設
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本眼科学会専門医研修施設
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医研修施設
日本麻酔科学会麻酔指導医指導病院
日本集中治療医学会専門医研修施設
日本救急医学会認定医指定施設
日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
日本核医学会専門医教育病院
日本病理学会認定病院B
日本臨床細胞学会認定施設
日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院

**指定施設**

臨床研修病院
地域医療支援病院
日本医療機能評価機構認定病院
外国医師臨床修練指定病院
救急告示病院

(6) 沿革

沿革



大正 5 年 6 月 私立小倉記念病院 創立（病院長：副島 豫四郎）  
木造モルタル 2 階建 120 床  
大正 4 年大正天皇即位の御大典の年に起工したので” 記念” と命名。



昭和 23 年 1 月 社会保険小倉記念病院 開設  
厚生省に私立小倉記念病院を移譲し、厚生省は朝日新聞社に小倉記念病院の経営を委託。117 床

昭和 23 年 2 月 厚生省と財団法人朝日新聞西部厚生事業団が社会保険小倉記念病院の経営委託契約を締結



昭和 45 年 11 月 現在の場所に 新築移転 550 床 13 診療科  
昭和 54 年 3 月 心臓病センター 開設  
昭和 62 年 3 月 健康管理センター 開設  
昭和 63 年 3 月 外国医師臨床研修修練施設に指定  
平成 3 年 4 月 特定集中治療室（ICU）13 床許可

平成 5 年 11 月 消化器病センター・脳神経センター 開設  
平成 12 年 2 月 CCU 増設（20 床）・血液透析棟を新設  
平成 14 年 7 月 HCU 新設（13 床）

平成 16 年 4 月 社会保険庁は小倉記念病院の経営委託先を経営委託先を社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団から財団法人平成紫川会に変更

平成 16 年 10 月 臨床研修病院に指定  
平成 17 年 4 月 地域医療支援病院・救急告示病院に指定  
平成 18 年 7 月 財団法人平成紫川会 理事長 延吉正清 就任

## 2. 病院としての基本方針

### (1) 医療計画の4疾病5事業との関係を含めた医療方針

#### 1日平均入院患者数

単位：人

全国 ランキング	疾病	全国		北九州医療圏		小倉記念病院		小倉記念病院 上位5位疾病
		1日の入院患者数(推計) (H17.10厚生労働省)	構成割合	1日の入院患者数(推計) (H17.10厚生労働省)	構成割合	1日の入院患者数※ (H18)	構成割合	
1位	<b>精神及び行動の障害</b>	<b>323,300</b>	<b>23.2%</b>	<b>4,900</b>	<b>26.8%</b>	<b>0.6</b>	<b>0.1%</b>	1 循環器系疾患 2 新生物 3 消化器系疾患 4 損傷、中毒、その他の外因の影響 5 呼吸器系疾患
	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	198,700	14.3%	2,400	13.1%	0.0	0.0%	
	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	27,300	2.0%	400	2.2%	0.0	0.0%	
	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5,000	0.4%	100	0.5%	0.3	0.1%	
	その他の精神及び行動の障害	92,400	6.6%	2,000	10.9%	0.6	0.1%	
2位	<b>循環器系の疾患</b>	<b>302,500</b>	<b>21.7%</b>	<b>4,400</b>	<b>24.0%</b>	<b>238.5</b>	<b>42.0%</b>	
	高血圧性疾患	9,300	0.7%	200	1.1%	7.0	1.2%	
	心疾患(高血圧性のものを除く)	57,300	4.1%	800	4.4%	140.5	24.8%	
	(虚血性心疾患)	20,300	1.5%	300	1.6%	79.2	14.0%	
	(その他の心疾患)	3,700	0.3%	500	2.7%	61.1	10.8%	
	脳血管疾患	223,500	16.1%	3,200	17.5%	49.5	8.7%	
	(脳梗塞)	153,500	11.0%	2,100	11.5%	21.6	3.8%	
(その他の脳血管疾患)	69,900	5.0%	1,100	6.0%	27.9	4.9%		
その他の循環器系の疾患	12,500	0.9%	200	1.1%	40.1	7.1%		
3位	<b>新生物</b>	<b>164,600</b>	<b>11.8%</b>	<b>1,700</b>	<b>9.3%</b>	<b>111.7</b>	<b>19.7%</b>	
	悪性新生物	140,300	10.1%	1,500	8.2%	96.9	17.1%	
	(胃の悪性新生物)	18,400	1.3%	200	1.1%	9.2	1.6%	
	(結腸及び直腸の悪性新生物)	18,700	1.3%	200	1.1%	7.2	1.3%	
	(気管、気管支及び肺の悪性新生物)	20,100	1.4%	200	1.1%	5.9	1.0%	
	(その他の悪性新生物)	83,200	6.0%	900	4.9%	74.7	13.2%	
良性新生物及びその他の新生物	24,300	1.7%	300	1.6%	14.9	2.6%		
4位	<b>損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>	<b>113,500</b>	<b>8.2%</b>	<b>1,400</b>	<b>7.7%</b>	<b>28.6</b>	<b>5.0%</b>	
	骨折	76,000	5.5%	900	4.9%	11.5	2.0%	
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響	37,500	2.7%	500	2.7%	17.0	3.0%	
5位	<b>神経系の疾患</b>	<b>93,900</b>	<b>6.7%</b>	<b>1,400</b>	<b>7.7%</b>	<b>16.5</b>	<b>2.9%</b>	
10位	<b>内分泌、栄養及び代謝疾患</b>	<b>36,700</b>	<b>2.6%</b>	<b>500</b>	<b>2.7%</b>	<b>9.5</b>	<b>1.7%</b>	
	甲状腺障害	1,300	0.1%	0	0.0%	0.1	0.0%	
	糖尿病	28,000	2.0%	400	2.2%	5.9	1.0%	
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7,500	0.5%	100	0.5%	3.3	0.6%	
<b>総 数</b>		<b>1,391,600</b>	<b>100.0%</b>	<b>18,300</b>	<b>100.0%</b>	<b>567.4</b>	<b>100.0%</b>	

※退院患者数と平均在院日数より算出していますので、  
実際の数値と多少の誤差が生じます。

## (2) 医師の確保対策

### 後期臨床研修医・初期臨床研修医 一覽

#### ◆採用状況

後期臨床研修医(研修期間 3年)	定員 10名
平成18年度	4名
平成19年度	8名
初期臨床研修医(研修期間 2年)	定員 6名
平成18年度	6名
平成19年度	5名

#### ◆研修医一覽

所属	職種	年次	卒年	出身大学
循環器科	後期臨床研修医	二年次	平16年	宮崎医科大学医学部
循環器科	後期臨床研修医	二年次	平16年	北海道大学医学部
循環器科	後期臨床研修医	二年次	平16年	九州大学医学部
麻酔科	後期臨床研修医	二年次	平16年	北海道大学医学部
脳神経外科	後期臨床研修医	一年次	平16年	浜松医科大学医学部
循環器科	後期臨床研修医	一年次	平17年	山口大学医学部
循環器科	後期臨床研修医	一年次	平17年	宮崎大学医学部
循環器科	後期臨床研修医	一年次	平17年	広島大学医学部
心臓血管外科	後期臨床研修医	一年次	平17年	九州大学医学部
内科系	後期臨床研修医	一年次	平17年	近畿大学医学部
内科系	後期臨床研修医	一年次	平17年	北海道大学医学部
内科系	後期臨床研修医	一年次	平17年	京都大学医学部
	初期臨床研修医	二年次	平16年	東京医科大学
	初期臨床研修医	二年次	平18年	産業医科大学医学部
	初期臨床研修医	二年次	平18年	川崎医科大学
	初期臨床研修医	二年次	平18年	弘前大学医学部
	初期臨床研修医	二年次	平18年	長崎大学医学部
	初期臨床研修医	二年次	平18年	山口大学医学部
	初期臨床研修医	一年次	平19年	徳島大学医学部
	初期臨床研修医	一年次	平19年	広島大学医学部
	初期臨床研修医	一年次	平19年	熊本大学医学部
	初期臨床研修医	一年次	平19年	山口大学医学部
	初期臨床研修医	一年次	平19年	長崎大学医学部

### (3) 看護師の確保対策

H20.1.1 現在

#### 認定看護師一覧

名称	部	科・課	氏名
感染管理認定看護師	医療安全管理部	医療感染担当課	溝口 裕美
WOC認定看護師	看護部	看護相談科	仮屋崎 通子
重症集中ケア認定看護師	看護部	ICU	平田 智美
糖尿病看護認定看護師	看護部	看護相談科	砂山 裕子
乳がん看護認定看護師	看護部	5階病棟	田中 香

### 3. 地域において果たしている役割

#### (1) 地域住民に対して

#### 市民公開講座（平成 18 年度）

地域住民の福祉の向上に寄与する目的で、生活習慣病を対象とした市民公開講座を催し、医師・看護師・薬剤師・栄養士など各職種による講演を実施。

■ 健康講座の開設（北九州市との共同主催／共催 朝日新聞厚生文化事業団） 全 9 回

講座名	開催日／会場	講師	参加人数
『憂うつな気分とのつきあい方』	平成 18 年 5 月 27 日 14 時～16 時 北九州市立男女共同 参画センター“ムーブ” 大セミナールーム	社会保険小倉記念病院 精神科 部長 三木 浩司	114 名 (定員 130 名)
『心臓病（虚血性心疾患）』	平成 18 年 6 月 10 日	社会保険小倉記念病院 循環器科 主任部長 安本 均	
『『心臓病（虚血性心疾患）』大切な人が突然倒れた時、あなたは何かができますか？』 (心肺蘇生法・AED 講習会)	平成 18 年 6 月 24 日 13 時～16 時 AIM (アジア太平洋レポート) FAZ 展示場	社会保険小倉記念病院 救急部 部長 中島 研	62 名 (定員 130 名)
『心臓病（不整脈）』	平成 18 年 9 月 9 日	社会保険小倉記念病院 循環器科 部長 合屋 雅彦	20 名
『脳卒中治療の新時代』	平成 18 年 9 月 9 日 14 時～16 時 北九州芸術劇場中劇場	脳神経外科部長 脳神経センター長 中原 一郎	253 名 (定員 500 名)
『大切な人が突然倒れた時、あなたは何かができますか？』 (心肺蘇生法・AED 講習会)	平成 18 年 9 月 30 日 13 時～16 時 AIM (アジア太平洋レポート) FAZ 展示場	社会保険小倉記念病院 救急部 部長 中島 研	76 名 (定員 130 名)
『緑内障の発見』	平成 18 年 10 月 14 日	社会保険小倉記念病院 眼科 部長 小林 博	10 名
『狭心症と心筋梗塞の最新治療と予防』	平成 18 年 11 月 11 日 14 時～16 時 北九州芸術劇場中劇場	社会保険小倉記念病院 院長 延吉 正清	387 名 (定員 500 名)
『おくすりと上手につきあう方法（生活習慣病用薬について）』	平成 18 年 3 月 10 日 14 時～16 時 AIM・KTI 大ホール	社会保険小倉記念病院 薬剤師部長 増田 和久	55 名 (定員 70 名)



## 市民公開講座（平成19年度）

健康講座の開設（北九州市との共同主催／共催 朝日新聞厚生文化事業団） 全9回

講座名	開催日／会場	講師	参加人数
『憂うつな気分とのつきあい方』	平成19年5月26日 14時～16時 北九州市立男女共同 参画センター“ムーブ” 大セミナールーム	社会保険小倉記念病院 精神科 部長 三木 浩司	131名 (定員130名)
『メタボリックシンドロームと糖尿病』	平成19年6月9日 14時～16時 A I M (アジア太平洋インポートマート) F A Z 展示場	社会保険小倉記念病院 糖尿病内科 部長 但馬 大介	103名 (定員130名)
『大切な人が突然倒れた時、あなたは何かができます（心肺蘇生法・AED講習）』	平成19年7月28日 13時～16時 A I M (アジア太平洋インポートマート) F A Z 展示場	社会保険小倉記念病院 救急部 部長 中島 研	56名 (定員130名)
『大腸がんの早期発見と内視鏡治療』	平成19年9月29日	社会保険小倉記念病院 内視鏡センター 部長 小田原 満	17名
『高齢者の腰痛と下肢痛』	平成19年10月13日	社会保険小倉記念病院 整形外科 部長 多田 弘史	14名
『乳がんの早期発見（予防について）』	平成19年11月10日	社会保険小倉記念病院 看護師 田中 香	13名
『大切な人が突然倒れた時、あなたは何かができますか？』（心肺蘇生法・AED講習会）』	平成19年11月17日 13時～16時 A I M (アジア太平洋インポートマート) F A Z 展示場	社会保険小倉記念病院 救急部 部長 中島 研	55名 (定員130名)
『狭心症と心筋梗塞の最新治療と予防』	平成20年1月19日 14時～16時	社会保険小倉記念病院 院長 延吉 正清	名 (定員500名)
『おくすりと上手につきあう方法（生活習慣病用薬について）』	平成20年3月8日 14時～16時 AIM・KTI大ホール	社会保険小倉記念病院 薬剤部部長 増田 和久	名 (定員70名)

## ◇ 検診車による僻地健康診断事業（平成18年度）

僻地住民の地域医療の充実・公衆衛生活動を行うため、健康診断を実施しました。

僻地健康診断の実施

対 象 ; 一般市民

委託健診機関 ; 社会保険 小倉記念病院 健康管理センター

実施日時 ; ①平成18年11月20日 午前9時30分より

②平成19年2月20日・21日（2日間） 午前9時30分より

実施場所 ; ①福岡県豊前市総合福祉センター

②●築城町保健センター（チアフルつき）

●築城町（自愛の家）

検査内容 ; 計測・血圧・視力・聴力・検尿・胸部 X 線・心電図・問診・便潜血検査・血液検査（血液一般・生化学・血糖・肝炎検査）

受診者数 ; ①51名 ②合計94名

健診費用 ; 財団全額負担

## ◇ 検診車による僻地健康診断事業（平成19年度）

僻地健康診断の実施

対 象 ; 一般市民

委託健診機関 ; 社会保険 小倉記念病院 健康管理センター

実施日時 ; ①平成19年11月12日・平成20年2月18日 午前9時30分より

②平成20年2月25日・3月26日 午前9時30分より

実施場所 ; ①福岡県豊前市総合福祉センター

②●築城町保健センター（チアフルつき）

●築城町（自愛の家）

検査内容 ; 計測・血圧・視力・聴力・検尿・胸部 X 線・心電図・問診・便潜血検査・血液検査（血液一般・生化学・血糖・肝炎検査）

受診者数 ; ①51名（平成19/11/12済）・人数未定（平成20/2/18）

②人数未定（平成20/2/25・3/26）

健診費用 ; 財団全額負担

## ◇患者ケアサポートボランティア育成事業（平成 18 年度）

社会保険 小倉記念病院において、引き続き同病院におけるボランティア活動の受け入れを当財団で行いました。

病院ボランティアの育成

活動内容；総合受付での手続きの説明・各科外来など院内の案内・

玄関前タクシー乗降介助・入退院患者の案内等

活動時間；平日午前 8 時 10 分から正午まで

登録者数；16 名（平成 19 年 3 月 31 日現在）

## ◇患者ケアサポートボランティア育成事業（平成 19 年度）

病院ボランティアの育成

活動内容；総合受付での手続きの説明・各科外来など院内の案内・

玄関前タクシー乗降介助・入退院患者の案内等

活動時間；平日午前 8 時 10 分から正午まで

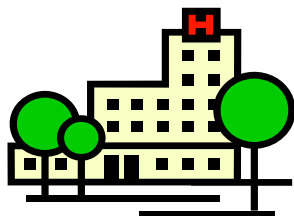
登録者数；28 名（平成 19 年 12 月 31 日現在）

(3) 近隣病院に対して

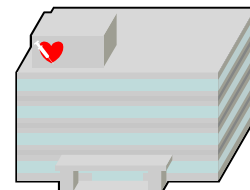
「地域完結型医療」を展開

地域医療支援病院

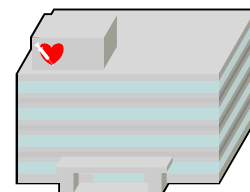
小倉記念病院



引き続き治療を行う  
病院(亜急性期病院  
等)



老人保健施設等

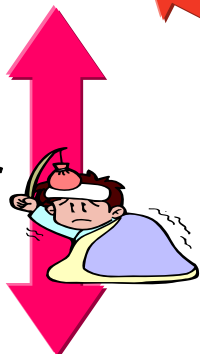


療養・介護を行う病院

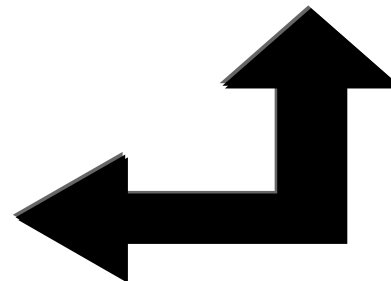


短期・集中的にリハビ  
リを行う病院

紹介・逆紹介



地域の病院・診療所(かか  
りつけ医機能)

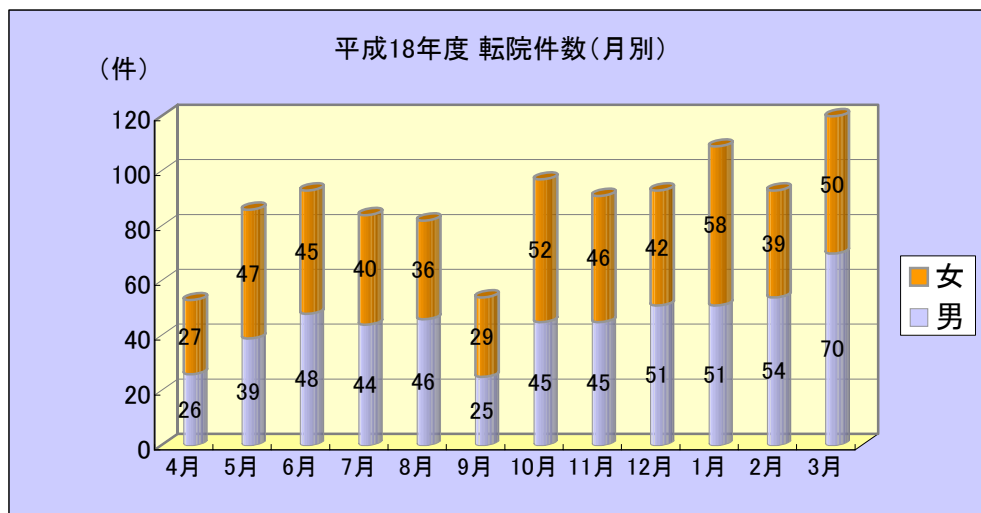


## ◆他院への転院件数

※平成18年4月1日～平成19年3月31日に他院へ転院した件数  
 転院数：連携室を経由した転院のみ。

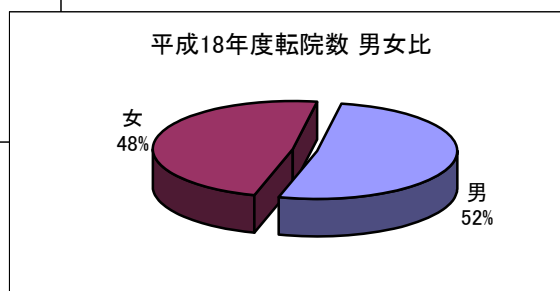
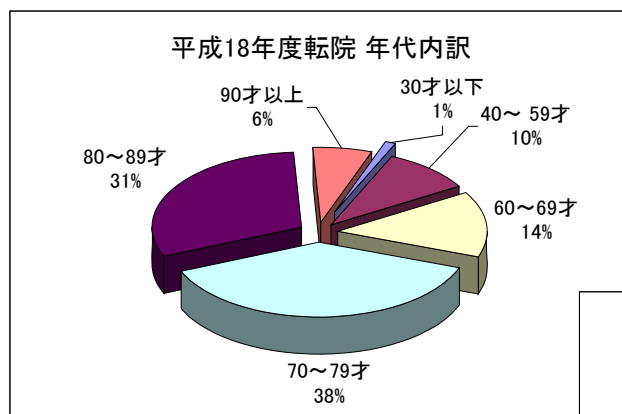
転院件数(月別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	26	39	48	44	46	25	45	45	51	51	54	70	544
女	27	47	45	40	36	29	52	46	42	58	39	50	511
総数	53	86	93	84	82	54	97	91	93	109	93	120	1055



年代内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30才以下	0	1	0	1	2	0	1	1	0	0	2	4	12
40～59才	7	5	2	9	5	6	11	8	8	16	18	7	102
60～69才	9	12	12	14	15	9	13	10	18	15	9	14	150
70～79才	18	35	45	28	33	19	47	34	28	40	32	42	401
80～89才	14	29	29	28	24	15	19	29	32	34	25	45	323
90才以上	5	4	5	4	3	5	6	9	7	4	7	8	67
計	53	86	93	84	82	54	97	91	93	109	93	120	1055



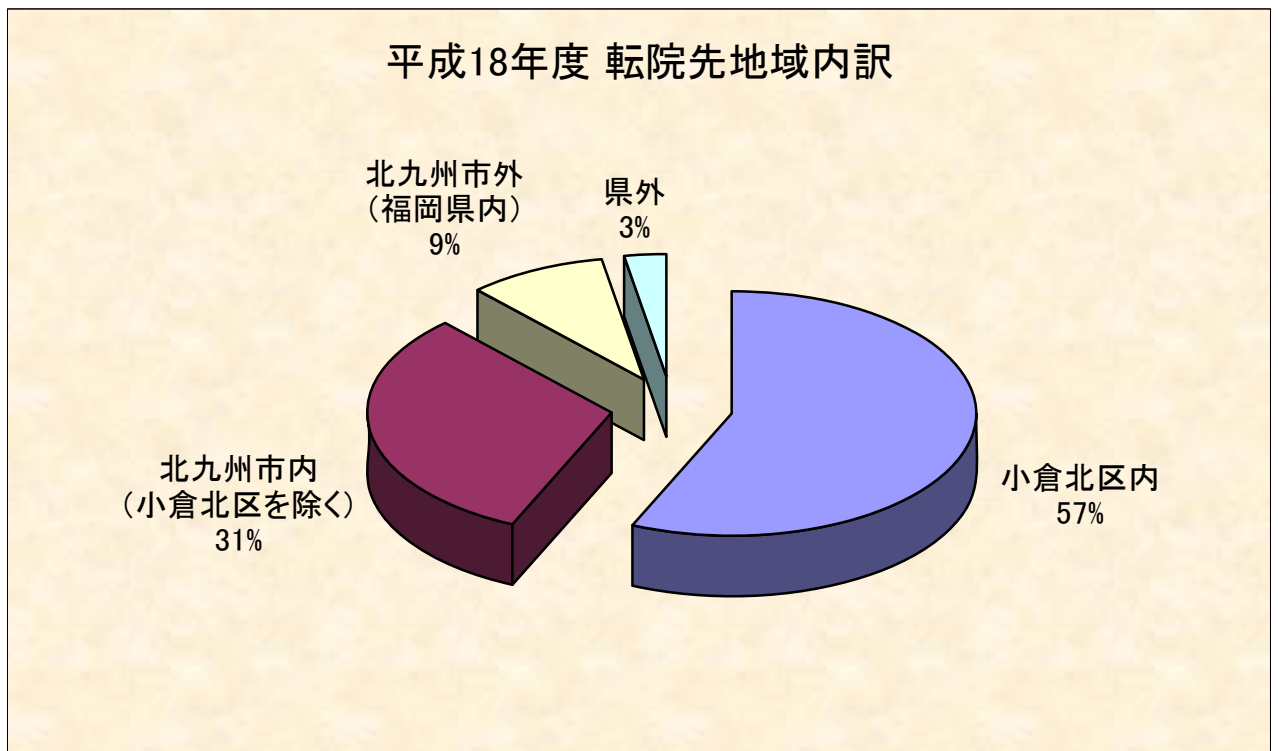
# 転院先地域内訳

地域区分	件数
小倉北区内	552
北九州市内(小倉北区を除く)	305
北九州市外(福岡県内)	89
県外	27
計	973

北九州市内	857
小倉北区	552
小倉南区	118
戸畑区	71
門司区	41
八幡東区	36
八幡西区	15
若松区	24

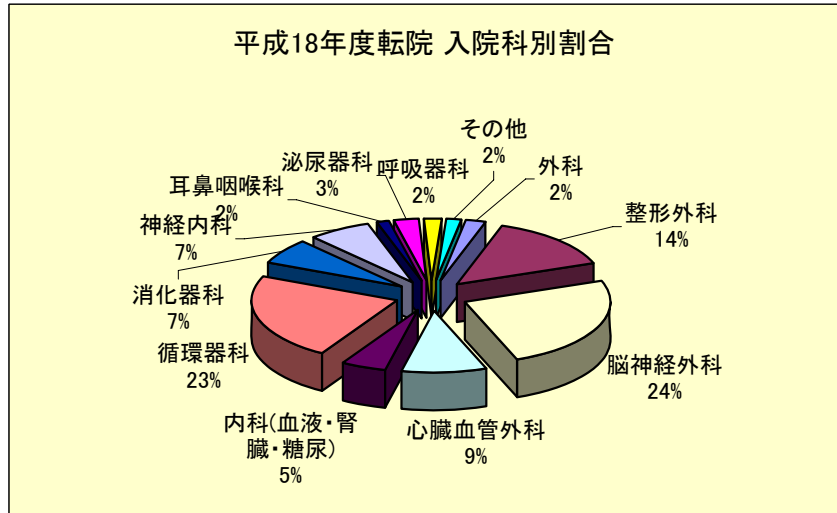
北九州市外(福岡県内)	89
飯塚市	4
遠賀郡	5
久留米市	1
田川市	12
筑紫野市	2
築上郡	1
中間市	2
直方市	7
福岡市	6
福津市	1
京都郡	10
宮若市	2
行橋市	35
宗像市	1

福岡県外	27
大分県	18
佐賀県	1
宮崎県	1
山口県	5
沖縄県	1
大阪府	1



# 入院科別内訳

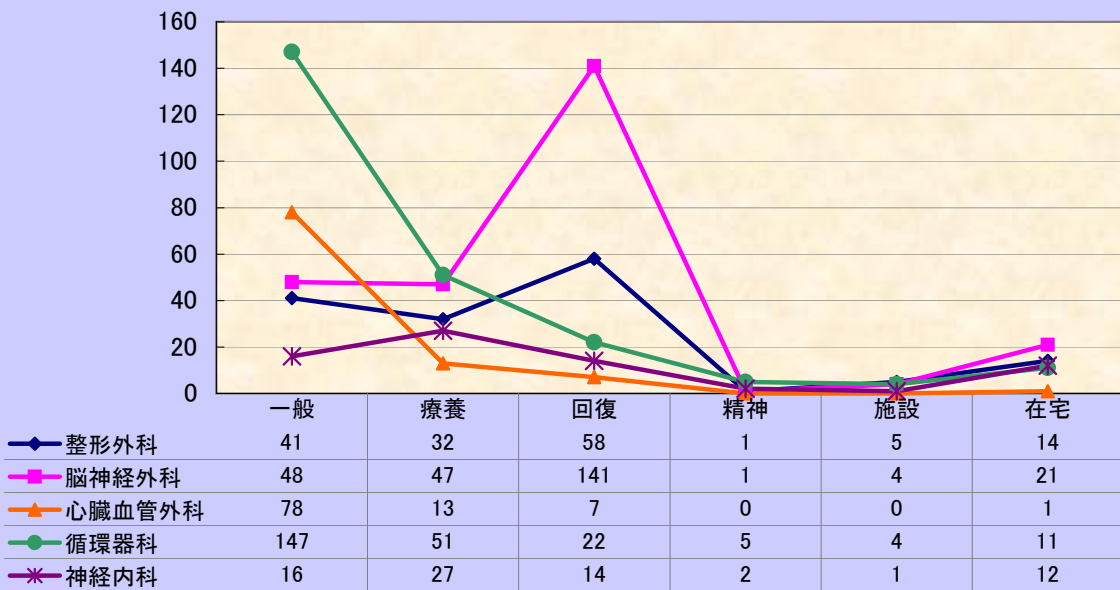
科	計
外科	24
整形外科	151
脳神経外科	262
心臓血管外科	99
内科(血液・腎臓・糖尿)	53
循環器科	240
消化器科	71
神経内科	72
耳鼻咽喉科	17
泌尿器科	29
呼吸器科	19
その他	18
合計	1055



H18年度転院種別 入院科別内訳

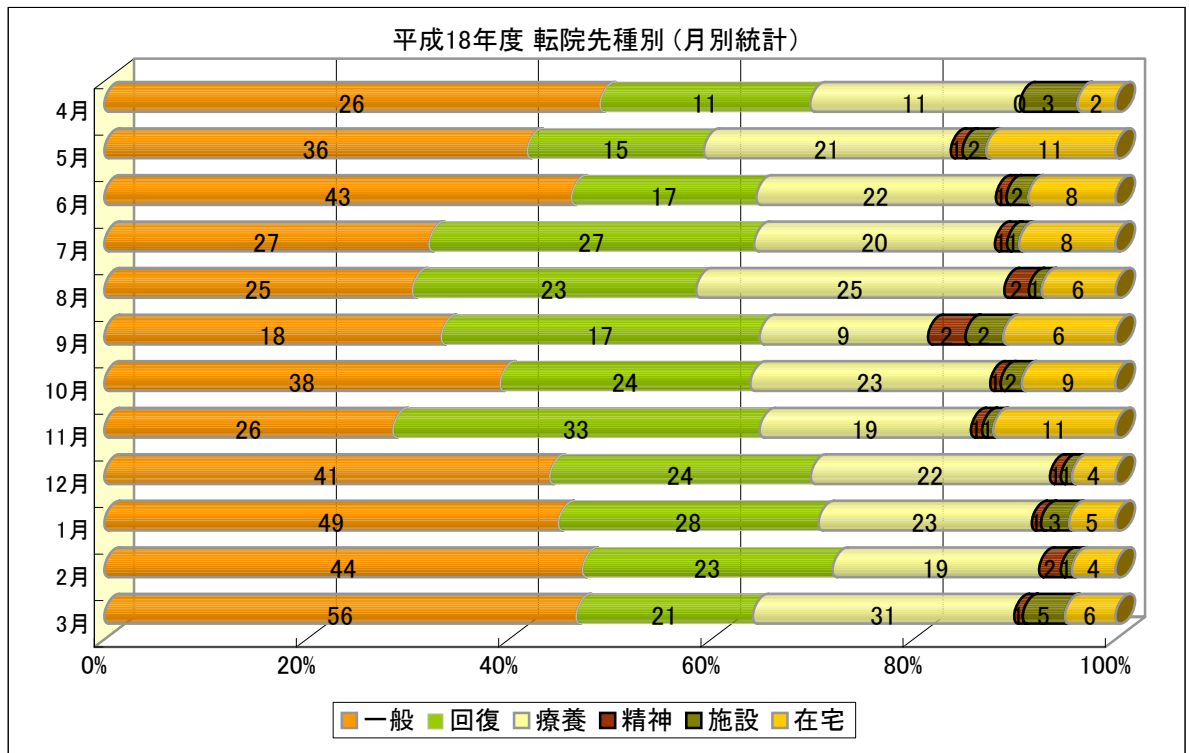
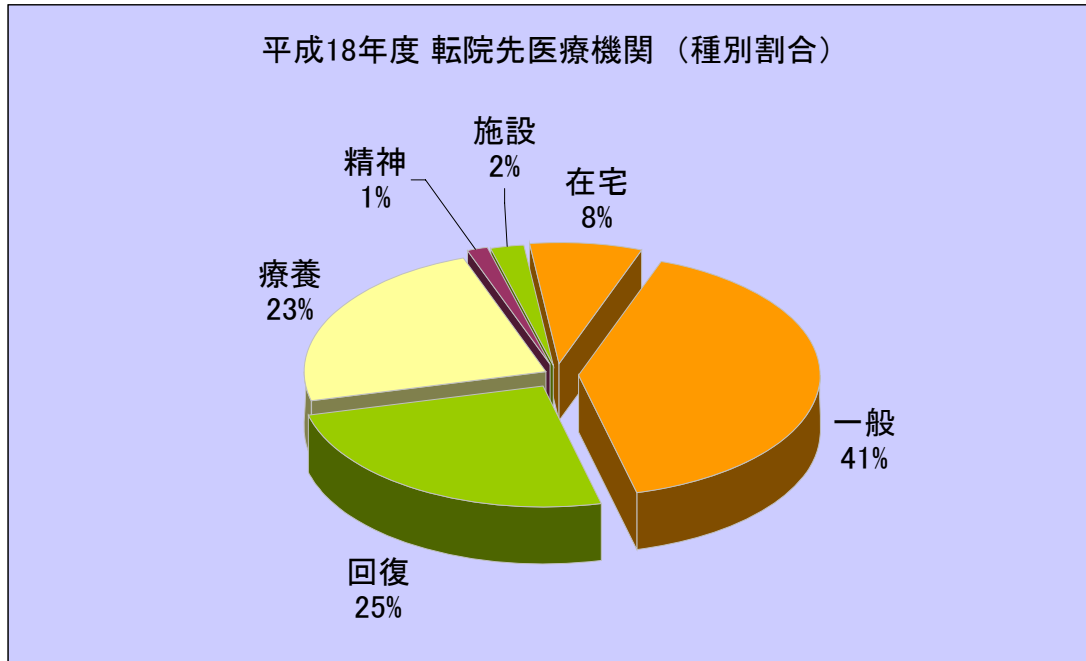
科	一般	療養	回復	精神	施設	在宅	計
外科	7	11	4	0	0	2	24
整形外科	41	32	58	1	5	14	151
脳神経外科	48	47	141	1	4	21	262
心臓血管外科	78	13	7	0	0	1	99
形成外科	0	0	0	0	0	0	0
内科(血液・腎臓・糖尿)	35	9	3	1	1	4	53
循環器科	147	51	22	5	4	11	240
消化器科	21	30	4	4	8	4	71
神経内科	16	27	14	2	1	12	72
婦人科	0	2	0	0	0	1	3
耳鼻咽喉科	8	4	2	0	1	2	17
眼科	0	0	1	0	0	0	1
皮膚科	1	0	0	0	0	0	1
泌尿器科	14	8	2	0	0	5	29
麻酔科	1	6	4	0	0	2	13
呼吸器科	12	5	1	0	0	1	19
合計	429	245	263	14	24	80	1055

平成18年度転院先種別(科別比較)



# 転院先内訳【種別】

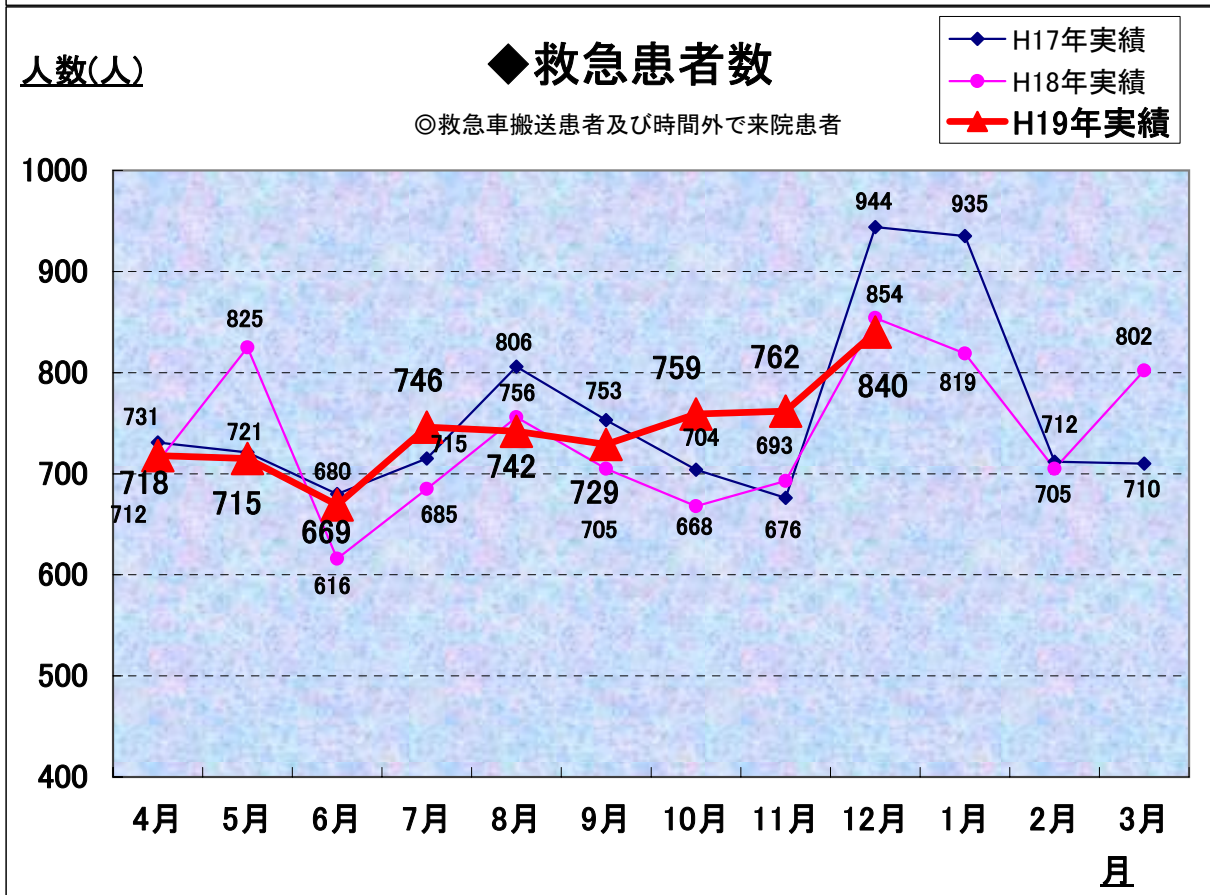
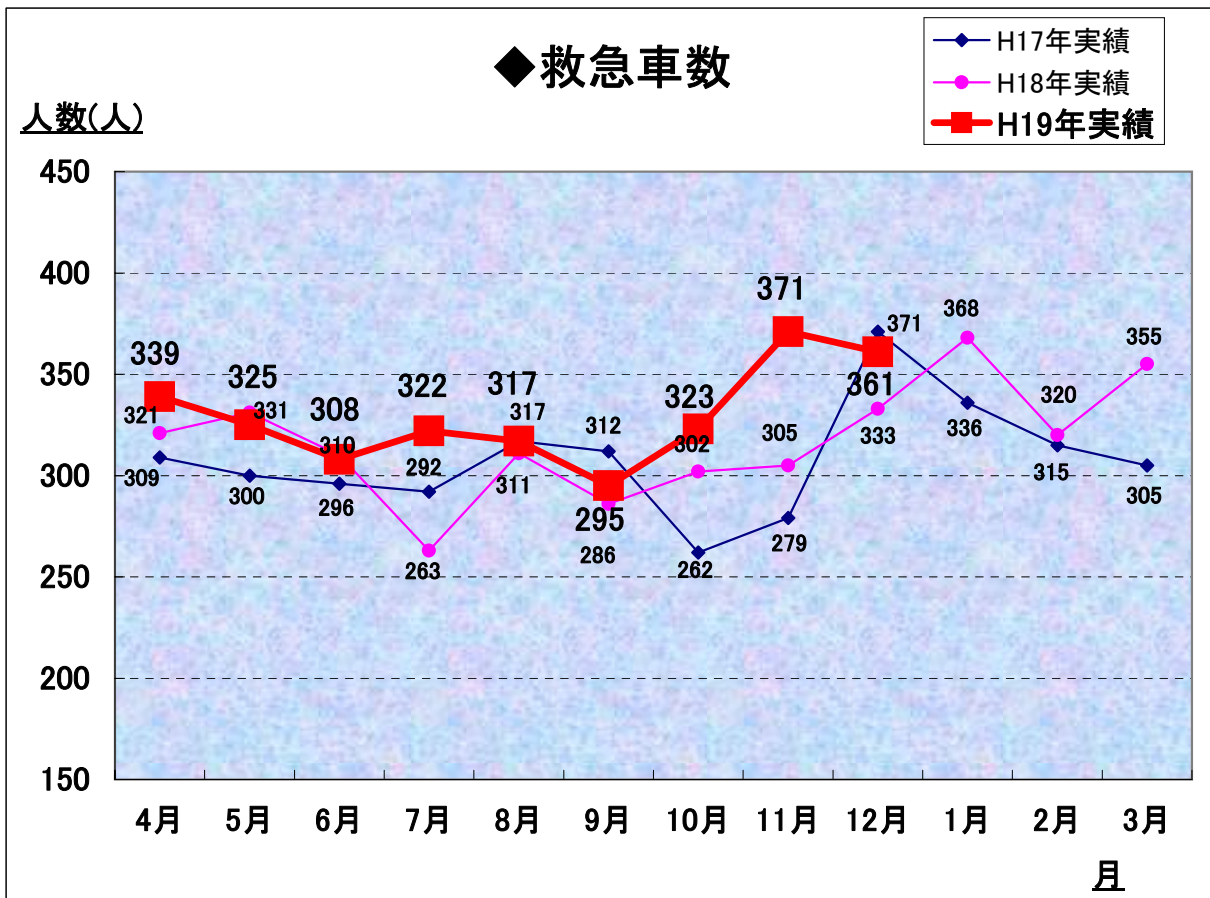
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般	26	36	43	27	25	18	38	26	41	49	44	56	429
回復	11	15	17	27	23	17	24	33	24	28	23	21	263
療養	11	21	22	20	25	9	23	19	22	23	19	31	245
精神	0	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	1	14
施設	3	2	2	1	1	2	2	1	1	3	1	5	24
在宅	2	11	8	8	6	6	9	11	4	5	4	6	80
計	53	86	93	84	82	54	97	91	93	109	93	120	1055





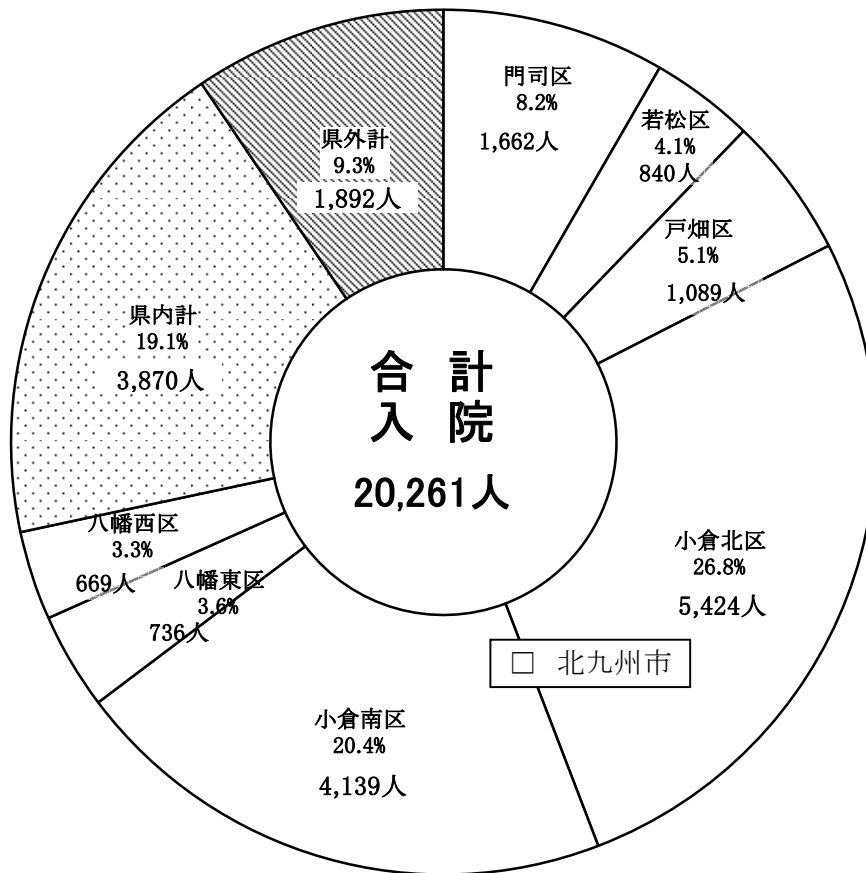
(4)患者に対して

### 急性期疾患の積極的受け入れ

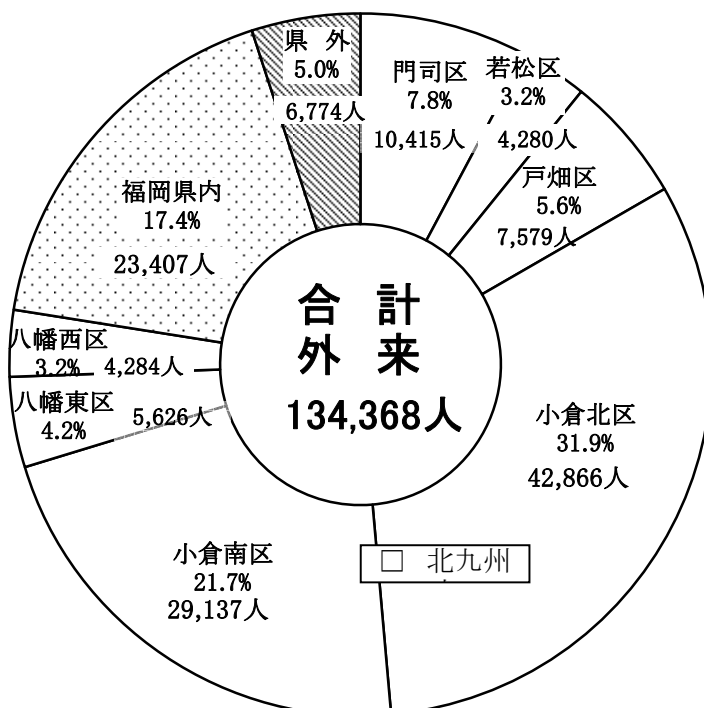


(4) 患者に対して  
広域よりの患者の受け入れ

平成18年度



(内訳)		入院
□	北九州	14,499人 〔71.6%〕
	行橋市	908人
	京都郡	719人
	築上郡	390人
	その他市町	1,853人
▨	福岡県	3,870人 〔19.1%〕
	山口県	346人
	長崎県	176人
	大分県	844人
	宮崎県	111人
	その他県外	415人
▩	県外	1,892人 〔9.3%〕



(内訳)		外来
□	北九州	104,187人 〔77.5%〕
	行橋市	6,085人
	京都郡	4,890人
	築上郡	2,476人
	その他市町	9,956人
▨	福岡県	23,407人 〔17.4%〕
	山口県	1,663人
	長崎県	431人
	大分県	3,375人
	宮崎県	239人
	その他県外	1,066人
▩	県外	6,774人 〔5.0%〕

※患者数は実数で表しています

## 4.その他

### 宿泊研修実施一覧

実施回	実施日(自・至)		研修名	場所	人数
1	2003/11/15	2003/11/16	医師部長研修	国民宿舎つやざき	23
2	2003/11/29	2003/11/30	看護科長研修	玄海ロイヤルホテル	33
3	2004/2/14	2004/2/15	課長研修	八幡ロイヤルホテル	45
4	2004/5/9	2004/5/10	新採用者研修	グリーンヒル若宮	94
5	2004/6/19	2004/6/20	採用医師研修	直方いこいの村	45
6	2004/10/3	2004/10/4	主任研修	北九州ハイツ	72
7	2004/11/7	2004/11/8	医師研修①	ウェルサンピア福岡	33
8	2004/12/11	2004/12/12	医師研修②	直方いこいの村	31
9	2005/2/5	2005/2/6	課長研修	直方いこいの村	47
10	2005/4/9	2005/4/10	部長研修	マリンテラスあしや	36
11	2005/5/21	2005/5/22	採用医師研修	北九州ハイツ	35
12	2005/6/11	2005/6/12	新採用者研修	かんぼ北九州	86
13	2005/9/10	2005/9/11	年層別研修(3級)	ウェルサンピア福岡	51
14	2005/10/22	2005/10/23	年層別研修(3級)	かんぼ北九州	81
15	2005/12/10	2005/12/11	年層別研修(3級)	直方いこいの村	81
16	2006/1/21	2006/1/22	年層別研修(3級)	直方いこいの村	68
17	2006/2/25	2006/2/26	部長研修	海峡ビュー下関	35
18	2006/3/11	2006/3/12	課長研修	かんぼ北九州	45
19	2006/4/15	2006/4/16	採用医師研修	かんぼ北九州	47
20	2006/5/13	2006/5/14	新採用者研修	ウェルサンピア福岡	120
21	2006/7/22	2006/7/23	年層別研修(2級)	グリーンヒル若宮	92
22	2006/9/9	2006/9/10	年層別研修(2級)	ウェルサンピア福岡	89
23	2006/12/9	2006/12/10	未参加者研修①	かんぼ北九州	79
24	2007/2/3	2007/2/4	部課長研修	直方いこいの村	75
25	2007/3/3	2007/3/4	未参加者研修②	直方いこいの村	57
26	2007/4/21	2007/4/22	新採用者研修	直方いこいの村	129
27	2007/9/8	2007/9/9	階層別研修(4級)	かんぼ北九州	115

## 院長と語る会一覧

開催時間 : 17:30~20:00  
会 場 : 食堂2F

実施回	日付	参加人数
第1回	2007/3/29	58
第2回	2007/4/26	53
第3回	2007/5/26	66
第4回	2007/6/21	69
第5回	2007/7/19	60
第6回	2007/8/22	63
第7回	2007/9/27	55
第8回	2007/10/23	55
第9回	2007/11/21	60
	計	539

## 招聘講師一覧

No.	講演日	演題
1	平成18年7月6日	生命・医療倫理の基礎
2	平成18年7月26日	「病院経営と患者さん満足」
3	平成19年1月22日	「インフォームド・コンセントと説明同意文書」
4	平成18年11月16日	「院内感染防止のチェックポイント」
5	平成18年12月12日	「ICD-10(国際疾病分類)の意義とDPCでの利用について」
6	平成19年1月11日	「肺炎とその周辺」
7	平成19年1月18日	《地域で看取る》・・・在宅緩和ケアと病診連携について
8	平成19年1月9日	「慢性心不全に対するチーム医療」
9	平成19年2月6日	「DPCへの期待」
10	平成19年2月14日	「DPCの現状と今後の展望」
11	平成19年2月21日	「間質性肺疾患について」
12	平成19年2月21日	
13	平成19年2月28日	「病理からみた薬剤溶出性ステントの問題点」
14	平成19年4月25日	「結核について」
15	平成19年4月12日	「抗凝固療法中患者の抜歯」
16	平成19年4月12日	
17	平成19年4月12日	
18	平成19年4月12日	
19	平成19年6月20日	「血液病診療最近の進歩」
20	平成19年7月26日	「インスリン分泌からみた糖尿病の治療戦略」
21	平成19年5月9日	診療記録による医療の質向上(診療記録が満たすべき基本事項)
22	平成19年7月6日	医療情勢と今後の展望
23	平成19年8月9日	抗凝固療法と眼科疾患(仮)
24	平成19年8月9日	開業医(かかりつけ医)の立場での抗凝固療法
25	平成19年12月5日	高度難聴に対する新しい治療
26	平成20年2月8日	変形性膝関節症の診断と治療
27	平成20年1月10日	自己骨髄細胞を用いた肝再生-基礎と臨床応用-最新の知見
28	平成20年1月25日	感染症診療の原則
29	平成20年2月25日	